

### 安全に関するご注意

- 適合LEDモジュール(別売)の取扱説明書と併せてよくお読みの上、正しくお使いください。適合LEDモジュール以外は使用できません。
- 専用電気工事が必要な場合があります。取付工事は、必ず電気工事に依頼してください。  
一般の方の工事は、法で禁じられています。素人工事をおこないますと、感電、火災の原因となることがあります。

このプロファイルシステムは適合LEDモジュール(FX50-LED)をハウジングに納め、必要な部品(ディフューザー、サイドキャップ等)を組み合わせて使用する屋内用製品です。

#### 安全上の注意

### 警告

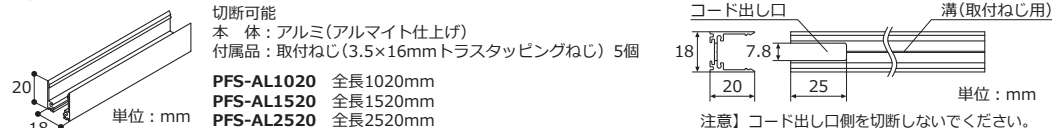
- 取付工事やLEDモジュール交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 必要な作業以外の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。
- LEDモジュール(別売)の取り付け時は、ハウジングやモジュールクリップ(別売)端部などで電線被覆にキズをつけないでください。感電、火災の原因となります。
- プロファイルシステムの隙間に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- プロファイルシステムの取り付けは、プロファイルシステムの質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。

#### 保守・点検

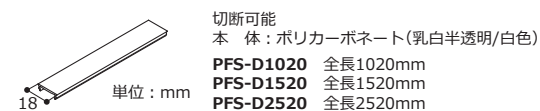
- 照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)
- LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

## 各部の名称と外形寸法

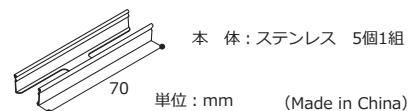
### ハウジング PFS-AL



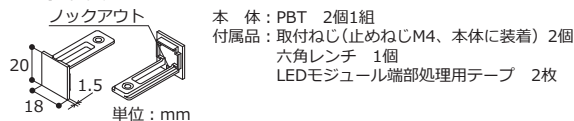
### ディフューザー PFS-D(別売)



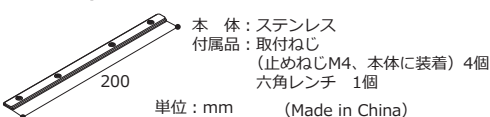
### モジュールクリップ PFS-FXC(別売)



### サイドキャップ PFS-E(別売)



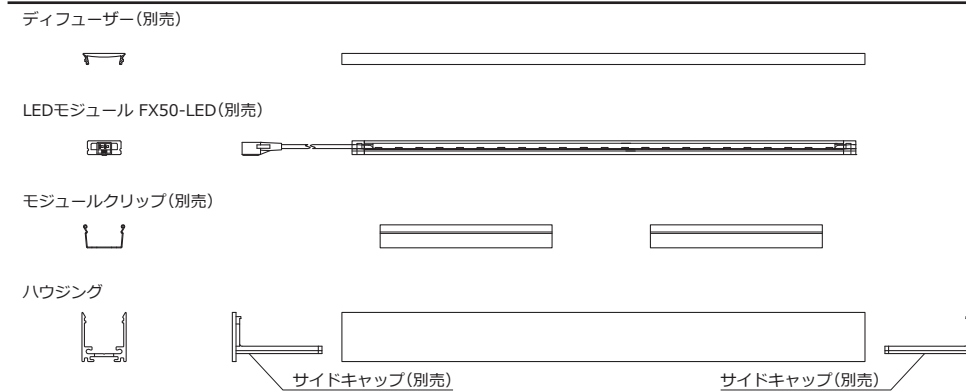
### ジョイント PFS-JT(別売)



## 構成図



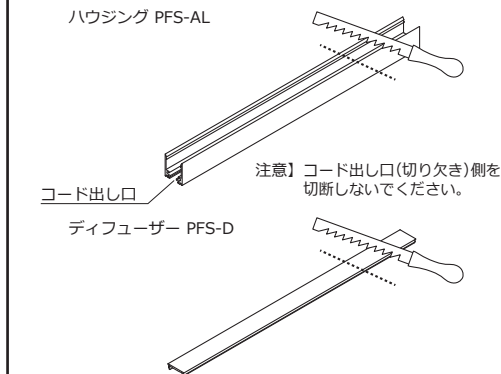
## 分解図



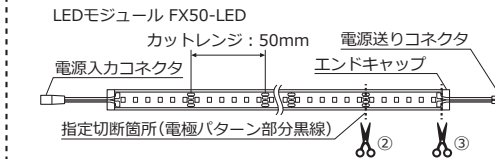
## 組み立て前の準備

ハウジング、ディフューザー、LEDモジュールを「プロファイルシステム構成部品の長さ設定」の項目を参照し、適切な長さに切断します。

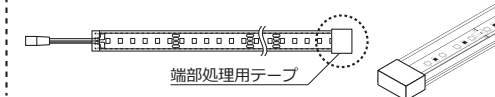
1. ハウジング、ディフューザーの切断  
ハウジングおよびディフューザーは鋸などの切断工具を使用して切断し、切断部のバリは除去してください。



2. LEDモジュールの切断
  - ①切断用の金属製ハサミやモールカッターを用意してください。
  - ②端部以外で切断する場合は、指定の箇所(電極パターン：黒線部分)で切断してください。
  - ③端部で切断する場合は必ずエンドキャップから切断してください(LEDモジュール全長は5mm短くなります)。また、5000サイズには送りコネクタはありません。



3. 端部処理用テープの貼り付け  
テープに埃や汚れがつかないように、切断面を包み込むように貼り付けてください。

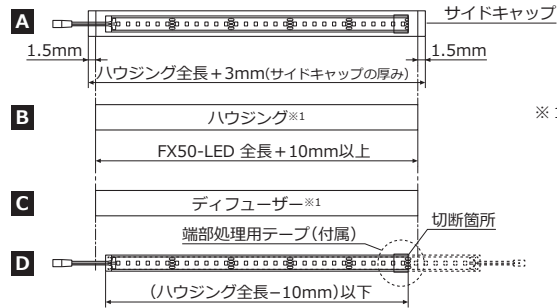


# プロファイルシステム構成部品の長さ設定

LEDモジュール、ハウジング、ディフューザーの長さ設定について

**A** プロファイルシステム仕上がり寸法 = **B** ハウジング全長 + 3mm(サイドキャップの厚み)  
**D** FX50-LED全長 = **B** ハウジング全長 - 10mm 以下

注意] FX50-LEDは50mm毎に切断可能



※1 **B**ハウジングと**C**ディフューザーの長さ設定  
 ハウジングとディフューザーは熱により膨張します。  
 造営材に対して余裕をもって施工してください。  
 施工時や使用時の周囲温度、造営材や設置環境によって膨張率が異なりますので、環境に応じて長さを調整してください。

＜施工時と使用時の周囲温度が同じ場合＞  
 ハウジングは1mにつき0.5mm伸びる場合があります。  
 造営材に対して余裕をもって施工してください。  
 ディフューザーは1mにつき1mm伸びる場合があります。  
 膨張を考慮してハウジングより短く切断してください。

＜施工時と使用時の周囲温度が異なる場合＞  
 ハウジングは本体温度が10℃上昇すると1mあたり0.2mm伸びます。  
 ディフューザーは本体温度が10℃上昇すると1mあたり0.7mm伸びます。

**注意** 熱膨張を考慮して各部品の長さを調整してください。  
 (落下の原因)

プロファイルシステム仕上がり寸法 **A** から設定する

プロファイルシステム仕上がり寸法 (mm)	<b>A</b> - 3mm		<b>C</b>		<b>D</b> (B - 10mm) 以下		モジュールクリップ PFS-FXC 使用数※2	ジョイント PFS-JT 使用数	サイドキャップ PFS-E	
	ハウジング PFS-AL 形式	設定する長さ (mm)	ディフューザー PFS-D 形式	設定する長さ (mm)	LEDモジュール FX50-LED 形式	設定する長さ (mm)				
500		497※1			FX50-LED 500	455	5個	不要	1セット	
1000	PFS-AL 1020	997※1	PFS-D 1020	※1	FX50-LED 1000	955	10個			
1023		1020				1005				
1500	PFS-AL 1520	1497※1	PFS-D 1520	※1	FX50-LED 1500	1455	15個			
1523		1520				1505				
2000		1997※1			FX50-LED 2000	1955	20個			
2500	PFS-AL 2520	2497※1	PFS-D 2520	※1	FX50-LED 2500	2455	25個			
2523		2520				2505				
3000	PFS-AL 1520×2	2997※1	PFS-D 1520×2	※1	FX50-LED 3000	2955	30個			1個
3500	PFS-AL 2520 PFS-AL 1020	3497※1	PFS-D 2520 PFS-D 1020	※1	FX50-LED 3500※3	3455	35個			
4000	PFS-AL 2520 PFS-AL 1520	3997※1	PFS-D 2520 PFS-D 1520	※1	FX50-LED 4000※3	3955	40個			
4500		4497※1			FX50-LED 4500※3	4455	45個			
5000	PFS-AL 2520×2	4997※1	PFS-D 2520×2	※1	FX50-LED 5000	4955	50個			

■ 規格寸法のハウジング(1020、1520、2520)を切断せずに使用したときの寸法です。

LEDモジュール長 **D** に合わせて設定する

<b>D</b>		<b>B</b> (D + 10mm) 以上		<b>C</b>		<b>A</b> (B + 3mm)		モジュールクリップ PFS-FXC 使用数※2	ジョイント PFS-JT 使用数	サイドキャップ PFS-E
LEDモジュール FX50-LED 形式	設定する長さ (mm)	ハウジング PFS-AL 形式	設定する長さ (mm)	ディフューザー PFS-D 形式	設定する長さ (mm)	プロファイルシステム仕上がり寸法 (mm)	設定する長さ (mm)			
FX50-LED 500	505	PFS-AL 1020	515	PFS-D 1020		518	5個	不要	1セット	
FX50-LED 1000	1005		1015			1018	10個			
FX50-LED 1500	1505	PFS-AL 1520	1515	PFS-D 1520		1518	15個			
FX50-LED 2000	2005		2015			2018	20個			
FX50-LED 2500	2505	PFS-AL 2520	2515	PFS-D 2520		2518	25個			
FX50-LED 3000	3005		3015			3018	30個			
FX50-LED 5000	5010	PFS-AL 1520×2	5020	PFS-D 1520×2		5023	50個			

※2 モジュールクリップは約100mm間隔で取り付けてください。取付間隔が広いとLEDモジュールのたるみで明暗が生じる原因となります。

※3 特寸加工品。

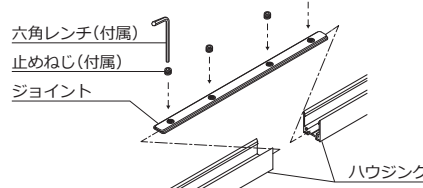
# プロファイルシステムの組み立て方

**注意**

- 各部品が確実に取り付けられていることを確認してください。(落下の原因)
- 取り付けの際は過度な力を加えたり、ねじを強く締め付けたりしないでください。(変形、破損の原因)
- ディフューザーとハウジングは熱により膨張します。造営材に対して余裕をもって施工してください。(破損、落下の原因)

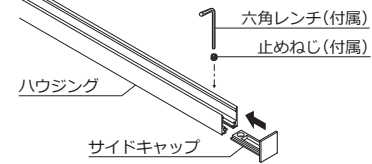
ハウジングを連結する場合(プロファイルシステム全長が2520mmを超える)は手順1から開始。  
 ハウジングを連結しない場合(プロファイルシステム全長が2520mm以内)は手順2から開始。

1. ハウジングの連結
- ハウジングの溝にジョイントをスライドして入れてください。
  - 付属の止めねじを付属の六角レンチで確実に固定してください。



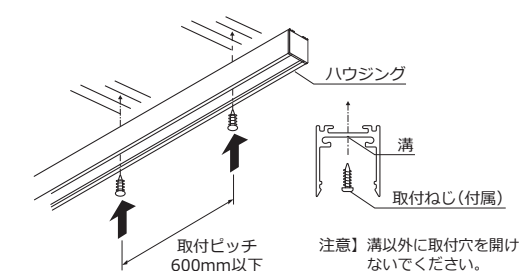
2. サイドキャップの取り付け
- 付属の止めねじを付属の六角レンチで確実に固定してください。

注意] 止めねじは強くしめすぎないでください。サイドキャップが破損します。



LEDモジュールの電源入力コネクタをサイドキャップのノックアウトから出す場合は、プロファイルシステムを造営材に取り付ける前にノックアウトから出してください。

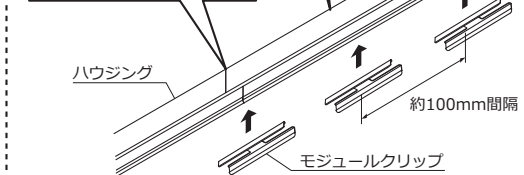
3. ハウジングの取り付け
- ハウジングに取付穴(φ4.5mm程度)を開け、付属の取付ねじで確実に取り付けてください。



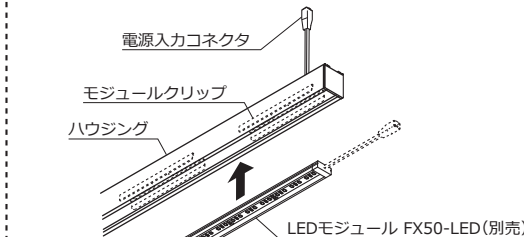
4. モジュールクリップの取り付け
- モジュールクリップをハウジングに取り付けてください。
- 注意] 約100mm間隔で取り付けてください。  
 取付間隔が広いとLEDモジュールのたるみで明暗が生じる原因となります。



連結部にモジュールクリップを取り付けることで、連結部(継ぎ目)からの光漏れが軽減されます。



5. LEDモジュールの取り付け
- LEDモジュールをモジュールクリップに固定してください。
  - 電源入力コネクタはハウジング裏側のコード出し口(切り欠き)から引き出してください。



6. ディフューザーの取り付け
- ディフューザーをハウジングに確実に装着してください。

